

第69期 報告書

2025年2月21日 ~ 2026年2月20日



HEIWADO

証券コード：8276



株主の皆さまへ



収益性の向上と重点戦略を確実に実行することで 地域と共に創る未来の礎を築き 魅力ある平和堂グループを実現します。

代表取締役社長執行役員CEO 平松正嗣

株主の皆さまにおかれましては、日頃より当社グループの事業および経営に対して多大なるご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げますとともに、ここに第69期報告書をお届けいたします。

当社を取り巻く情勢におきましては、物価上昇に伴う消費者の生活防衛意識の高まりに加え、深刻な人手不足、エネルギーや原材料のコスト高騰、さらには業態の垣根を越えた競争の激化など、厳しい経営環境に直面いたしました。

このような中、当社グループは中長期ビジョン「地域密着ライフスタイル総合(創造)企業」の実現に向け、第5次中期経営計画の2年目を着実に進めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、営業収益4,560億10百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益133億13百万円(前年同期比0.4%減、営業利益率2.9%)、経常利益146億5百万円(前年同期比0.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は94億9百万円(前年同期比12.3%減)となりました。

当社は、第5次中期経営計画における2030年の定量目標達成に向け、2026年度までの3年間で「トップラインの伸長と収益性向上」の重要期間と位置づけ、①「子育て世代の支持獲得」、②「HOP経済圏の拡大」、③「コスト構造改革」の3点を重点戦略として進めております。

①「子育て世代の支持獲得」では、会員数127万人を突破した「HOPアプリ」の利便性向上やデジタル施策を強化し、商品面においては、価格訴求型くらしモアとこだわり型E-WA!が両輪とな

るPB(プライベートブランド)商品が牽引し、現役世代を中心に確かな手応えを得ております。②「HOP経済圏の拡大」では、新店のオープンや既存店舗の改装、株式会社エールの吸収合併により営業基盤を盤石にいたしました。また、「ホームサポートサービス」や「移動販売」の拡充を通じ、地域インフラとしての機能を高めております。③「コスト構造改革」では、当社グループ運営の加工・デリカセンター活用により、生鮮部門の強化と店舗の労働時間削減を両立させました。あわせてパート社員の部門責任者登用を積極的に進め、効率的かつ安定的な運営体制を構築しております。また、グループ事業においても、外食事業をはじめ各社が堅調に推移いたしました。

今後もIT基盤への投資を強化し、データドリブン経営を通じて地域と共に未来を創る強固な事業基盤を確立してまいります。

平和堂グループでは、グループ憲章「全従業員の物心両面の幸福(しあわせ)を追求するとともに、お客様と地域社会に貢献し続ける企業となる」の実現を目指し、グループ全従業員が心身ともに健やかな状態で業務に臨めるように、健康経営を進め、労災防止をはじめとする職場の安全衛生管理、社内SNSなどを活用し、従業員エンゲージメントの向上につなげてまいります。また、全従業員が一丸となってより強固な事業基盤を確立し、地域の皆さまと共に未来を創るという目標を一步ずつ実現してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年5月

平和堂らしさを追求する、第5次中期経営計画における施策

■ 地域経済圏の再構築と広域化

当社は滋賀県を中心に強固なドミナント展開を進めてまいりました。今後は地域経済圏の再構築と広域化を進め、エリアごとに店舗規模別の役割を明確化する「フォーマット戦略」を推進してまいります。日常使いの食品スーパー、イベント需要に応えるショッピングセンター、それぞれに適した商品構成で最適化を図っております。

■ 地域特性に応じた店舗活性化と顧客基盤の拡充

地域に合わせた魅力ある店舗を展開するため、戦略的な投資計画を実行しております。具体的には、スクラップ・アンド・ビルドによる中型店から食品スーパーへの業態転換のほか、大型既存店舗等の改装では人気テナントの誘致等を実施しております。各エリアに最適化した施策を通じて地域社会に寄り添い、店舗の活性化と顧客基盤のさらなる盤石化を推進します。

NEW OPEN

2025年10月31日(金) OPEN

フレンドマート今堅田店(滋賀県大津市)

大津市内5年ぶり、湖西エリア13年ぶりの新店舗

当店は、大津市と守山市を結ぶ交通の要所「琵琶湖大橋有料道路」に面し、広域からの集客が見込める好立地に出店いたしました。朝夕の通勤時間帯を中心とした高い交通量を背景に、多様な世帯ニーズへ応える「適量販売(個食からジャンボパック)」や、仕事帰りのお客様をターゲットとした出来たて惣菜を拡充するなど、時短・即食ニーズへの対応を強化しております。

魅力ある専門店を構える「レイクウェル堅田」

日々のお買い物だけでなく、地域の皆さまの「憩いの場」となる魅力ある専門店を誘致いたしました。

心身ともに健康で満たされたライフスタイルを支える拠点として、株式会社カインズと共同で運営する施設全体を「レイクウェル堅田」(*)と命名いたしました。今後も豊かな地域社会の実現に寄与してまいります。

(*) レイクウェル堅田の由来：心も体も健康で満たされたライフスタイルを送っていただきたいとの思いを込めて、「Lake+Well」をあわせて「レイクウェル堅田」と名付けました。



フレッシュな野菜・果物を豊富に品揃え。

今堅田店について

詳細はWEBサイトを
ご確認ください。



NEW OPEN

2025年12月12日(金) OPEN

平和堂ニッケタウン稲沢店(愛知県稲沢市)

複合商業施設「ニッケタウン稲沢」内にオープン

当店は、愛知県稲沢市の中心部に位置する複合商業施設「ニッケタウン稲沢(運営:日本毛織株式会社)」内に、新規オープンいたしました。稲沢市役所にほど近く、交通量の多い主要道路に面した利便性の高い立地を活かし、約450坪の売場では鮮度にこだわった品揃えを展開しております。子育て世代に向けたイベント開催などを通じて、地域のお客様に「はずむ心」でお買い物いただける店舗を目指してまいります。

時間帯や曜日に合わせた鮮度ある売場

午前中は鮮度の良い生鮮食品を、昼食時にはお弁当やベーカリーの品揃えを充実させ、夕方には出来たての惣菜を取り揃えます。さらに週末には店内加工のごちそうメニューを提案するなど、時間帯や曜日のニーズに対応し、地域のお客様の日常に寄り添った売場展開を行ってまいります。



対面売場で鮮魚の旬と新鮮さをアピール。

稲沢店について

詳細はWEBサイトを
ご確認ください。



RENEWAL OPEN

フレンドタウン守山 (滋賀県守山市)

多彩な専門店を有する複合型施設としてオープン

当店は、食品スーパー「フレンドマート守山駅前店」を核とした複合型施設としてオープンいたしました。JR守山駅西側300mに位置し、子育て世代が多く居住する人気のベッドタウンという地域特性に合わせ、物販店や飲食店のほか、クリニックや子育て支援施設など多彩な専門店を誘致しております。

また、店内では、クッキングサポートによる食の提案や、屋外広場での週末イベント開催を通じ、地域の皆さまの交流の場を創出いたします。出店から約50年の節目に、地域の皆さまとともに歩む守山駅前の新たな拠点を目指してまいります。

2025年11月28日(金) OPEN



一口食べたら幸せ広がる自慢のフルーツサンド。

RENEWAL OPEN

フレンドマート南郷店 (滋賀県大津市)

店舗面積・駐車台数を大幅拡大し新装オープン

2024年8月に一時閉店した「フレンドマート南郷店(滋賀県大津市)」を建て替え、新装オープンいたしました。当店は朝夕の交通量が多く、車でのご来店が非常に多い店舗です。

今回の建て替えでは、店舗面積を約1.5倍、駐車台数を約1.8倍に拡大し、利便性を大幅に向上させました。高齢者やお子様連れのお客様を含め、すべてのお客様がお買い回りしやすい売場に生まれ変わりました。

店舗周辺の少人数世帯や、お仕事帰りに立ち寄る広域商圏のお客様に向けて、ライフスタイルに合わせた品揃えを充実させて、地域の日常に寄り添い、毎日選ばれるお店を目指してまいります。

2025年11月14日(金) OPEN



出来たての香りが食欲をそそるベーカリー売場。

グループ会社

株式会社ファイブスター 新店出店のご紹介

NEW OPEN

2025年
10月23日(木) OPEN

すし処 海座あどがわ店 (滋賀県高島市)

滋賀県琵琶湖西岸(湖西地域)への初進出となる「すし処 海座あどがわ店」を、平和堂あどがわ店敷地内にオープンいたしました。

全国各地の旬の素材や鮮度にこだわった寿司・一品料理を、職人が一つひとつ丁寧に提供しております。地球にやさしい木造建築の温もりを感じる店内で、こだわりの料理をお楽しみいただけます。



NEW OPEN

2025年
11月27日(木) OPEN

PISOLA 彦根ベルロード店 (滋賀県彦根市)

滋賀県内2店舗目^(※)となる「PISOLA 彦根ベルロード店」を新規オープンいたしました。

当店は、南国のリゾート空間を忠実に再現したロードサイド型ファミリーレストランです。本格的な料理と非日常的な空間づくりは、シーンを問わず幅広い層のお客様からご好評をいただいております。



(※) 株式会社ピソラとのフランチャイズ契約に基づく、滋賀県内2店舗目の運営店舗です。

ニュースリリースのご案内

平和堂の商品・サービスやサステナビリティの取り組みなどの最新情報につきましては、WEBサイトをご確認ください。



平和堂のHOPポイントがたまる個人向け銀行サービス

「HOPBANK powered by 三菱UFJ銀行」を開始しました

当社は、株式会社三菱UFJ銀行と12月1日(月)より、スーパーマーケット業界初^(※)となる個人向け銀行サービス「HOPBANK powered by 三菱UFJ銀行(以下HOPBANK)」の提供を開始しました。

HOPBANKは、三菱UFJ銀行が提供するBaaSアプリ基盤「& BANK」を活用したHOP会員様専用の銀行サービスです。「HOPBANKアプリ」をダウンロードし、HOPポイント番号と紐づけることでHOPマネーチャージ、振込・振替、入出金明細、住宅ローンをはじめとした各種ローンのお借り入れなどの銀行取引が可能となり、取引に応じてHOPポイントがたまります。「お金の悩みをまるにする。」をコンセプトに、HOPBANKの展開を通じて、お買い物だけでなく家計管理から将来のライフプラン設計まで、お客様の生活を幅広くサポートしてまいります。

当社は、地域密着ライフスタイル総合(創造)企業として、今後もお客様の人生をお得にサポートする新たな体験価値を提供してまいります。



2025年11月6日 HOPBANK事業開始に関する記者会見
(左: 株式会社三菱UFJ銀行副頭取 早乙女実様 右: 株式会社平和堂 社長執行役員 平松正嗣)

HOPBANKについて

詳細はWEBサイトをご確認ください。



「HOPBANK」の特徴

1 いつもの銀行取引で「HOPポイント」がたまる

2 アプリひとつで銀行商品のお申込みからお借り入れまでオンライン完結

3 「デジタル×対面」の安心サポート体制

(※) 日本標準産業分類における総合スーパーマーケットを展開している企業の内、個人向けの銀行代理業許可取得かつフルバンキング型のBaaS事業として業界初(2025年12月1日時点、当社調べ)。

株主優待制度の一部変更に関するお知らせ

当社は、株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くの皆さまに当社事業へのご理解を深めていただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。これまで当社は株主優待制度の選択制としてご希望する株主さまへ「UCギフトカード」を贈呈してまいりました。

この度、株主の皆さまの利便性向上を目的に、「dポイント」や、「au PAYギフト」など希望に応じて選択できる株式会社デジタルプラスが提供するデジタルギフト[®]に変更することといたしました。なお、当社店舗でご利用いただける「株主様ご優待券」贈呈に関しましては変更ございません。



平和堂イメージキャラクター「はとっぴーだいすき!プロジェクト」を実施しています

当社は、キャラクター戦略の強化による平和堂ファン層の拡大を目的として、2025年度より「はとっぴーだいすき!プロジェクト」を開始いたしました。

本プロジェクトは、子育て世代のスタッフが中心となり、当社のイメージキャラクター「はとっぴー」への認知と理解を深める施策を推進しております。具体的には、イラストレーターの「かわのまきこ」氏とコラボレーションし、JOYSOUNDでの平和堂イメージソング「かけっことびっこ」のカラオケ配信や、SNSでの4コマ漫画「はとっぴーす」の連載を行っております。また、「はとっぴー」に会えるイベントを拡充し、巨大ふわふわドームの設置や幼児向けお風呂ポスター企画などを通じて「はとっぴー」への愛着を深めていただいております。

今後も「はとっぴー」が当社を代表するキャラクターとして、より多くのお客様に親しまれるよう、魅力ある企画を継続的に展開してまいります。



平和堂イメージキャラクター「はとっぴー」
店頭販促やイベントで活躍中

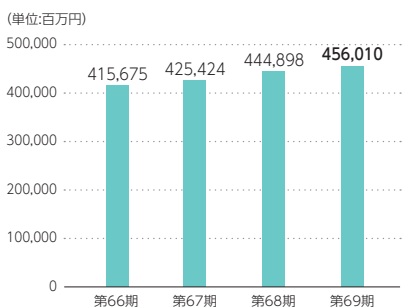
「はとっぴー」の活動について

詳細はWEBサイトをご確認ください。

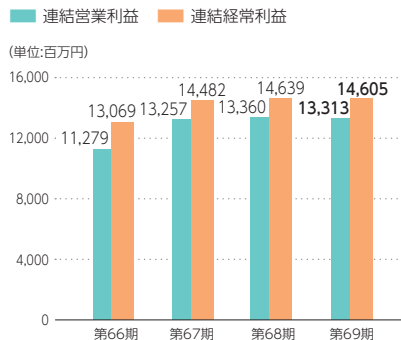


財務ハイライト

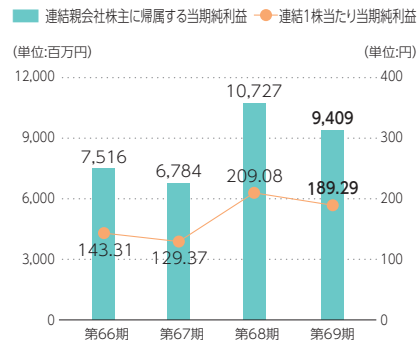
連結営業収益



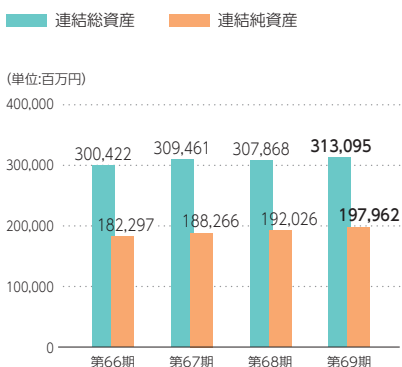
連結営業利益／連結経常利益



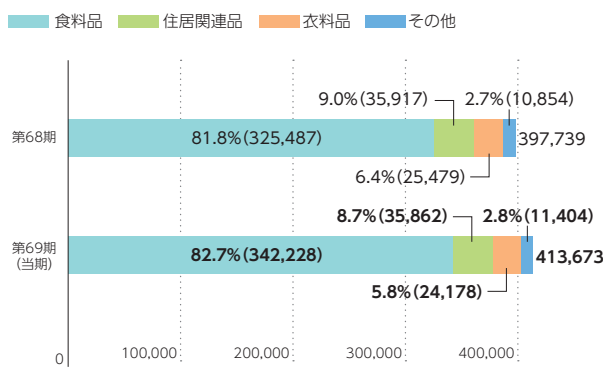
連結親会社株主に帰属する当期純利益／連結1株当たり当期純利益



連結総資産／連結純資産



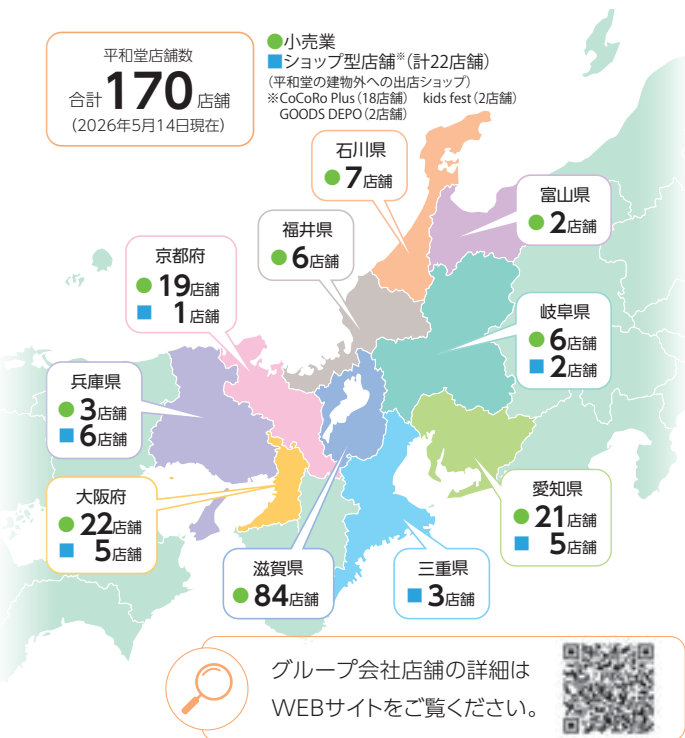
単体部門別売上高 (単位:百万円)



※当期より住居関連品の一部を食料品事業部管理に変更しました。前期実績も当期基準にて数値をおこなっています。

決算情報の詳細は、WEBサイトをご確認ください。

グループの店舗



グループ会社 (2026年5月14日現在)

食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売業

平和堂(中国)有限公司(1店舗)

飲食店等の経営

株式会社 ファイブスター(88店舗) 株式会社 シー・オー・エム(42店舗)

書籍等販売、フィットネス事業およびCD・DVDレンタル業

株式会社 ダイレクト・ショップ(48店舗)

米飯、惣菜等の製造・加工および精肉鮮魚加工等

株式会社 バストーン

総合ビル管理および警備保安業

株式会社 ナショナルメンテナンス

その他の子会社

福井南部商業開発 株式会社

武生駅北パーキング 株式会社

加賀コミュニティプラザ 株式会社

富山フューチャー開発 株式会社

湖南平和物業発展有限公司

計11社

株主優待制度のご案内

当社株式100株以上ご所有の株主様へのご優待制度につきましては、WEBサイトをご確認ください。



会社・株式データ

会社概要

2026年2月20日現在

社名	株式会社 平和堂
所在地	〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地
電話番号	0749-23-3111(代)
設立	1957年6月
資本金	11,614,379,000円
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
従業員数	13,523名 正社員3,647名 パート・アルバイト社員9,876名 ※パート・アルバイト社員は8H換算期中平均
事業内容	食料品、衣料品、日用雑貨品等の総合小売業 および店舗賃貸業等
店舗数	170店舗(2026年5月14日現在)

役員

2026年5月14日現在

代表取締役社長執行役員CEO	平松正嗣
代表取締役副社長執行役員COO	夏原行平
取締役専務執行役員	夏原陽平
取締役専務執行役員	小杉茂樹
取締役上席執行役員	平塚善道
取締役上席執行役員	藤田和生
社外取締役	上山信一
社外取締役	行木陽子
取締役(常勤監査等委員)	本持真二
社外取締役(監査等委員)	高島志郎
社外取締役(監査等委員)	木村恵子

株主メモ

事業年度	毎年2月21日から翌年2月20日まで
基準日	2月20日 (その他必要ある場合はあらかじめご告知いたします。)
定時株主総会	5月
期末配当金受領株主確定日	2月20日
中間配当金受領株主確定日	8月20日

〈株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について〉

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株式の状況

2026年2月20日現在

発行可能株式総数…………… 150,000,000 株
発行済株式の総数…………… 51,546,470 株
株主数…………… 16,286 名

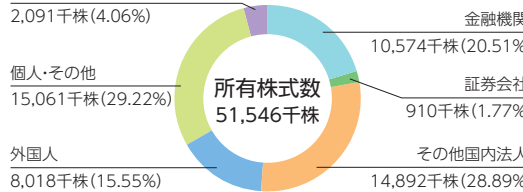
大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 千株	出資比率 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,659	7.39
夏原商事株式会社	3,500	7.07
平和堂共栄会	3,083	6.23
公益財団法人平和堂財団	3,000	6.06
株式会社滋賀銀行	2,500	5.05
株式会社ピース&グリーン	1,950	3.94
日本生命保険相互会社	1,861	3.76
平和観光開発株式会社	1,694	3.42
平和堂社員持株会	1,156	2.33
THE NOMURA TRUST AND BANKING CO., LTD. AS THE TRUSTEE OF REPURCHASE AGREEMENT MOTHER FUND	1,005	2.03

※当社は、自己株式2,091千株を保有しておりますが、上記大株主より除いております。
※出資比率は、自己株式を控除して計算しております。

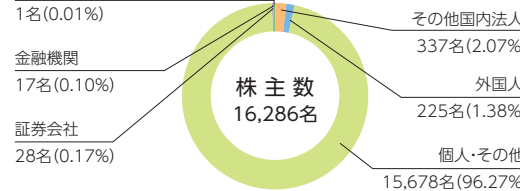
株式分布状況

自己名義株式



所有株式数
51,546千株

自己名義株式



株主数
16,286名

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031

〈特別口座について〉

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(https://www.heiwado.jp)
ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



[ホームページアドレス] <https://www.heiwado.jp>

